

# 教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
10月28日（水）	教育委員会定例会	市役所本庁舎
10月29日（木）	岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会会議	キャラホール ・都南公民館
	日本管楽合奏コンテスト全国出場報告	市役所本庁舎
10月30日（金）	市議会臨時会議	市役所本庁舎
	市議会議員全員協議会	市役所本庁舎
	県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換会	サンセール盛岡
11月2日（月）	北上市校長会代表者との意見交換会	市役所本庁舎
11月4日（水）	管内教育長会議	花巻地区合同庁舎
	2021年周年事業推進会議	市役所本庁舎
11月5日（木）	北上市バドミントンジュニアスポーツ少年団 大会報告	市役所本庁舎
	第31回読書感想画中央コンクール受賞報告	市役所本庁舎
11月6日（金）	奥羽横断駅伝表彰伝達	西和賀町役場
11月7日（土）	北上市PTA連合会研修大会	ホテルシティプラザ北上
11月11日（水）	幼稚園長及び保育園長との意見交換会	市役所本庁舎
11月12日（木）	岩手県史跡整備協議会研修会	市博物館
11月13日（金）	山岳遭難防止協会監査	市役所本庁舎
11月16日（月）	博物館協議会	市博物館
11月17日（火）	総合教育会議	市役所本庁舎
11月18日（水）	黒沢尻北高等学校ラグビー部表敬訪問	市役所本庁舎
11月19日（木）	市議会議員全員協議会	市役所本庁舎
	UAEプロジェクト認定書贈呈式	市役所本庁舎
11月20日（金）	県議会いわて県民クラブ市町村要望聞き取り調査	市役所本庁舎
	地域教育力向上推進委員会	市生涯学習センター
	子どもの読書活動推進委員会	市生涯学習センター
11月21日（土）	おかあさんの詩全国コンクール表彰式	さくらホール
11月25日（水）	教育委員会定例会	市役所本庁舎
	市勢功労者表彰審査委員会	市役所本庁舎
	東部地区小学校統合推進委員会	稲瀬地区交流センター

## 11月 教育長事務報告

今定例会では、

- 1 10月29日(木) 岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会会議
- 2 10月30日(金) 第2回県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換  
と、事務報告にはありませんが、
- 3 各種コンクール・大会・表彰関係  
以上3件について報告いたします。

### 【岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会会議】

- 1 日時 令和2年10月29日(木) 11:00~15:00
- 2 場所 キャラホール[盛岡市]
- 3 内容

#### (1) 教育長部会会議

- ◇会員異動報告…葛巻町・高畑嗣人氏(R2.4.1)、岩手町・佐藤卓氏(R2.4.1)  
西和賀町・柿崎肇氏(R2.4.1)、釜石市・高橋勝氏(R2.4.1)  
九戸村・岩渕信義氏(R2.7.1)

#### ◇情報交換

##### ①「GIGA スクール構想」に係る対応について

33市町村中<OS>は、Windows:盛岡市ほか23市町村。iOS:陸前高田市ほか5市町村。  
ChromeOS:北上市ほか3市町。未定:2市町。<通信手段>は、Wi-Fi:盛岡市ほか30市  
町村。LTE:北上市ほか2市町。両方:1町。<グループウェア>は、ほとんどが検討中  
でしたが、Microsoft365に決定したところが6市町村。また、導入時期については、ほとん  
どの市町村が今年度中の予定となっております。

##### ②新型コロナウイルス感染症対応に係る各種基準について

<教職員・児童生徒に感染者が出た場合>学校名を公表する市町村は、滝沢市ほか5市  
町村。他は当市も含め原則非公表もしくは、状況に応じて公表するという状況でした。た  
だし、臨時休業措置を講じるとなると必然的に校名が分かるため、公表せざるを得ないの  
ではないかとの結論となりました。

##### ③中学校の部活動の地域移行に係る対応について

<部活動加入を任意制にしている学校の割合>は、100%が当市を始め12市町村。0%が  
16市町村という状況でした。共通課題としては、地域に受け皿となる団体が確保できない  
ことがあげられました。

##### ④医療的ケアへの対応について

<医療的ケアが必要な児童生徒の有無>は、対象児童<sup>あり</sup>有が6市で、そのうち看護師配置  
は3市(当市の看護師資格を有する養護教諭を含む)。また、<ガイドラインの作成>では、  
作成済みは、滝沢市のみ。作成中が金ケ崎町のみ。大半が受け入れに際しては、保護者や  
医師と相談して対応を決めるということでした。

##### ⑤統合型校務支援システムの導入状況について

<導入状況>は、全校導入済み：遠野市ほか9市町村。今年度中に導入予定：奥州市ほか4市町村。一部導入済み：八幡平市ほか3市町。導入していない：北上市ほか17市町村。多くの市町村で導入の必要性は感じているものの、他の活用状況を見ながら今後検討といった意見が多くありました。また、教職員の異動を考えると、県内でソフトを統一できないかといった意見もありました。

#### ⑥英語検定への市町村からの補助の状況及びその成果と課題について

<補助の状況>は、全学年・全額補助：北上市ほか18市町村。補助なし：盛岡市ほか13市町村。半額・1学年のみ：葛巻町ほか2町。情報提供として当市では、H27年度から半額補助を実施したが、受験率が約25%であったため、H30年度から全額補助にしたところ、受験率が約80%にアップしたこと。昨年度実績で補助金が約600万円であったことなどを説明しております。

○宮古市から「東日本大震災からの復興」について報告

○次期開催地[二戸市]

#### (2) 都市教育長会会議

- ・令和3年度全国都市教育長協議会総会…令和2年5月20日(木)～21日(金)[山口県山口市]
- ・令和3年度東北都市教育長協議会総会…令和2年4月22日(木)～23日(金)[山形県鶴岡市]
- ・令和4年度全国都市教育長協議会総会…令和4年5月[北海道帯広市]
- ・令和4年度東北都市教育長協議会総会…令和3年4月[秋田県大館市]

#### 4 所感

今年度の教育長部会会議は、本来宮古市を会場に2日間開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、盛岡市を会場に1日開催で実施されました。そのような事情もあり、情報交換の際には、宮古市の伊藤晃二教育長から「東日本大震災からの復興」と題して、震災からこれまで9年間の市の取り組みについて、資料をもとに報告していただきました。

また、新型コロナウイルス対応では、学校名を公表するとしていた滝沢市で、この会議後児童・教職員の感染が確認(11/12)され、該当校の臨時休業(11/13～15)と同時に学校名がホームページ上で公表されました。これらの対応については、今後当市で児童生徒や教職員に感染者が出た場合、大変参考になる事例(対処)であったと考えております。

### 【第2回県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換】

- 1 日時 令和2年10月30日(金) 13:30～17:00
- 2 場所 サンセール盛岡
- 3 内容及び所感

開会に先立ち、岩手県教育委員会佐藤博教育長の挨拶があり、その中で、「今年は新型コロナウイルスの影響で様々な事業が予定通り進んでいない。今のところ学校関係の感染者は出ていないが、今後も感染予防を徹底すると共に、感染者が出た場合には、県と市町村が連携して対処していきたい。」との話がありました。

次に、県教育委員会から①「学校における体育活動中の事故防止の徹底」、②「特別支援教育の推進について」、③「教職員の綱紀保持について」、④「障がい者活躍推進計画について」、⑤「幼児教育センターの設置に向けて」の5点について担当者から説明がありました。その中の「⑤幼児教育センターの設置」では、「幼小の円滑な接続」「幼保この連携推進」「研修や

訪問支援」の充実を図るために、令和4年度に「いわて幼児教育センター(仮称)」を設置する予定であることが話されました。詳細につきましては別紙資料No.5-1をご覧ください。

意見交換では、①「学校現場における新型コロナウイルス感染症対策について」、②「学校現場における ICT 機器導入に係る対応等について」、③「岩手県学習定着度状況調査の今後の方向性について」の3点について意見交換がなされました。その中の「②ICT 機器導入の対応」では、今年度中に、学校教育において「いかに ICT を効果的に活用し学習の質を高めるか」を検討する「岩手県学校教育 ICT 推進協議会」の設置案が提示されましたが、その会員が33市町村の教育長であったため、会員の選考については改めて検討するようお願いしております。また、1人1台端末が実現した際のパソコン室の必要性については、「現在文科省から予算措置として1/3の補助が出ていること。」「タブレットではスペックが限られるため、高度な学習をする場合にはスペックの大きなパソコンが必要であること。」などを考慮すると、県立学校ではパソコン室は必要と考えているとのことでした。当市としては、小中学校共に「パソコン室は今後必要なし」としていましたが、小学校はともかく中学校のパソコン室の有無については再検討する必要があると感じたところです。また、「③県学習定着度状況調査」では、県教委として「小5の国社算理は国算に、中2の国社数理は国数の、それぞれ2教科にする方向であること。」「将来的には ICT を活用した学習定着度調査にしたいこと。」などが話されました。

今回の意見交換会は、4月の会議が新型コロナの影響で資料配布のみだったこともあり、今年度初の意見交換会となりました。直接県教委と意見交換することで詳細について確認することができ、大変有意義な会議だったと思います。次回は2月頃に開催される予定ですが、令和3年度の県教委の施策の方向性が示される重要な会議ですので、確実に開催されることを願っているところです。

#### 【各種コンクール・大会・表彰関係】 (○数字は順位)

- 11/1 県中総体ラグビー競技[北上総合運動公園] ①上野中
- 11/1 第29回全日本高校女子サッカー東北大会[松島町] ②専大北上高(全国大会出場)
- 11/9 第100回全国高校ラグビー東北大会[石巻市] ①黒沢尻北高(全国大会出場)
- 11/17 第26回日本管楽合奏コンテスト全国大会[動画審査] 上野中：最優秀賞、南中：優秀賞
- 11/22 第26回日本管楽合奏コンテスト全国大会[動画審査] 黒北小：優秀賞
- 11/24 第74回全日本学生音楽コンクール全国大会[横浜市] <フルート部門>岡本梨奈(上野中2年)：第1位
- 7 中学校新人大会主な結果 <後期 11/14~15>

◇柔道：男子個人55kg級①大堰悠矢(南中)、男子個人81kg級①菊池矢琉(北上中)、  
女子個人70kg級①千田ティアラ(南中)

◇バドミントン：女子個人W②高橋・藤村組(飯豊中)

以上で事務報告を終わります。

# 幼児教育センターの設置について

## いわての幼児教育の一体的推進体制構築の方向性(案)

資料No. 5-1

令和2年10月5日 版



### 本県の幼児教育の現状と課題及び方向性

- ① 幼児教育・保育に関する共通の研修の必要性
    - 国公幼37、私幼48、認可100、保286(R2現在)
    - 園外研修に参加しづらい、園内研修実施の有無や内容の差
    - ⇒ 教諭等の資質向上に関する指標の作成が必要
    - ⇒ 幼児教育関係機関を取りまとめる体制が必要
  - ② 1つの小学校に複数園から就学しており、幼児教育での学びが小学校教育に生かされにくい
    - 円滑な幼小接続のための連携、スタートカリキュラムを核とした小学校低学年教育の充実が必要
- 【R2の推進状況】
- ① 連携会議 → 新型コロナウイルス感染症の影響により遅滞
  - ② 幼児教育推進体制に係る説明会、小学校低学年教育(幼小接続)研修会 → 地域の実情に応じた開催検討(若干数)
  - ③ 県研究指定事業の確実な進行 → 花巻市を指定(R2~2か年)

### 幼児教育に関する法令と幼稚園教育要領等

- ① 教育基本法第11条(幼児期の教育)、子ども・子育て支援法、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律
- ② 第3期教育振興基本計画(H30.6.15閣議決定)
  - 「幼児教育センターの設置、幼児教育アドバイザーの育成配置」
- ③ 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の教育分野における整合性と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の明確化
- ④ 小学校教育と幼児教育の接続(「小学校学習指導要領総則解説」第3章第1節1(2)(ア)、第3章第2節4)
- ⑤ 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業(文科省)における主な要件… i 担当部局の一元化 ii 幼児教育センターの設置 iii 小学校指導担当課との連携体制確保 補助率1/2
- ⑥ いわて県民計画(2019~2028)、第1期アクションプラン政策推進プラン(2019~2022)で幼児教育センターの設置、幼児教育アドバイザーの育成について明記、教育振興計画「確かな学力」
- ⑦ いわて子どもプラン及び岩手県子ども・子育て支援事業計画「質の高い幼児教育や保育等」

### 全国の幼児教育推進状況

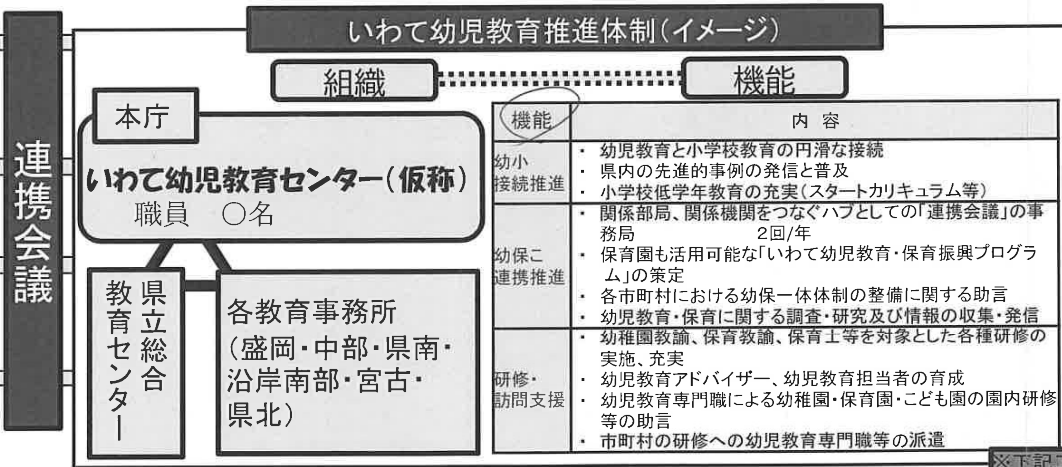
- ① 国の幼児教育推進事業における採択自治体数
  - ・H28~「幼児教育の推進体制構築事業」30団体
  - ・R元~「幼児教育推進体制の充実・活用強化事業」26団体
- ② 幼児教育センター設置都道府県 19都道府県
- ③ 幼児教育アドバイザー配置 24都道府県、300/1,715市町村
- ④ 東北の状況
  - ・秋田県: S61~「幼児・養護教育課」⇒ 幼保一元化の先進 H16~「幼保推進課」教育・保育アドバイザー
  - ・宮城県: R元~教育企画室内に幼児教育推進班を設置
  - ・気仙沼市: H28~国庫事業受託 幼児教育センター設置、アドバイザー配置
  - ・福島県: R元~センター設置に向け、幼児教育担当増員

## 「生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育」の重要性

### ◎いわて幼児教育センター(仮称)の設置及び幼児教育専門職の配置(幼児教育アドバイザーの養成)

幼児教育センターを中核とした推進体制の構築による「いわての幼児教育の質の向上」を目指す

知事部局 ・子ども子育て支援室・学事振興課
関係団体 ・国公立幼稚園 ・こども園協議会 ・私立幼稚園 ・認定こども園連合会 ・社会福祉協議会・保育協議会 ・医師会
養成大学等 ・岩手大学: 幼稚園教諭 ・県立大学: 保育士 ・盛岡大学: 幼稚園教諭、保育士
市町村 ・公立幼稚園設置市町村教育委員会(13) ・担当指導主事 ・幼児教育アドバイザー ・児童福祉主管課(33)



※下記工程表は案であり変更もありうる

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降
いわて幼児教育センター(仮称)	学校教育課: いわて幼児教育センター(仮称)の設置検討(センター・関係各室課との打合せ、他県事例収集)及び設置準備 ・関係各室課と打ち合わせ	準備会議・連携会議の開催 ・課題の共有 ・市町村、関係団体との連携、方向性の共有	幼児教育センター設置準備室の設置 ・関係各室課との打ち合わせ ・センター機能の整理等設置準備	いわて幼児教育センター(仮称)の設置 ・連携会議による関係機関との連携強化とセンター運営の改善 ・いわて幼児教育・保育振興プログラム(仮称)の策定 ・市町村への周知、「幼保こ連携」・市町村の幼児教育の質向上に係る「推進」	いわて幼児教育センター(仮称)の設置 ・連携会議による関係機関との連携強化とセンター運営の改善 ・いわて幼児教育・保育振興プログラム(仮称)の策定 ・市町村への周知、「幼保こ連携」・市町村の幼児教育の質向上に係る「推進」
			連携会議の開催 ・市町村、関係団体との連携、方向性の共有 作業部会の開催 ・「いわて幼児教育・保育の基本方針」の策定	ワーキンググループ ・「いわて幼児教育・保育振興プログラム(仮称)」の策定案 ・保育者の育成指標案の検討	ワーキンググループ ・「いわて幼児教育・保育振興プログラム(仮称)」の策定案 ・保育者の育成指標案の検討
		幼児教育推進体制に係る説明会 (市町村又は教育事務所)		「いわて幼児教育・保育の基本方針」の策定	「いわて幼児教育・保育の基本方針」の策定
		小学校低学年教育(幼小接続)研修会の開催 (本庁及び各教育事務所) ・ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進(小学校におけるスタートカリキュラムの改善と実施) (R2は中止)			・ 県内における幼児教育の質向上、円滑な幼小接続等をテーマとした「幼小接続」の推進 ・ 県内の幼児教育の現状把握と国及び他県等の幼児教育推進状況等の「情報収集発信」
	県モデル指定事業 (H30~R元: 奥州市 幼児教育アドバイザーの配置・活用)	先行事例の普及(R2~ 奥州市: 幼児教育アドバイザーの配置・活用)			・ 先行事例の普及(奥州市、花巻市の事例) ・ 市町村での「研修」の実施及び企画支援 ・ 市町村幼児教育アドバイザー養成研修 ・ 幼児教育専門職による「訪問支援」 ・ 幼児教育担当指導主事の育成
H30~幼稚園教育要領等改訂	小学校: 新学習指導要領全面实施		県モデル指定事業 (R3~R4 1市町村: 幼児教育アドバイザー活用=講師派遣)	県モデル指定事業 (R3~R4 1市町村: 幼児教育アドバイザー活用=講師派遣)	